

令和4年度 第2回協働のまちづくり推進委員会 会議録

日時	令和4年8月22日（月）13:30～15:00
場所	すこやかセンター2階会議室1
出席委員	小出会長、清水副会長、小川副会長、新委員、秋葉委員、 岩澤委員、岡委員、高谷委員、石井委員
欠席委員	北崎委員、川野委員、柳田委員
事務局	市民活動推進課 林田課長、佐藤副主幹、大木、森久保 まちづくりコーディネーター 古賀
傍聴者	1名

[会議次第]

1 開 会

2 会長挨拶

3 議 題

- (1) 富里市市民活動支援補助金について
- (2) その他

4 そ の 他

- (1) 実施事業について
- (2) とみさと市民活動サポートセンターについて
- (3) その他

5 閉 会

[会議概要]

	<p>次第3 議題</p> <p>－「協働のまちづくり推進委員会の運営に関する要綱」第3条第1項により、小出会長が議事の進行を務める－</p>
会長	<p>(1) 富里市市民活動支援補助金について</p> <p>それでは(1) 富里市市民活動支援補助金について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>－事務局より説明－</p>
会長	<p>ただ今、事務局から説明がございました。</p> <p>何か質問等はございますか。</p> <p>御発言される場合は、挙手願います。</p>
A 委員	<p>配付していただいた印旛地区6市・類似団体比較表は大変いい資料である。可能であれば、後で各市の予算額と、この補助金がどのくらい使われているのか実績があるといい。何年も遡れないと思うので、直近2～3年の数字が分かるものがあると、参考資料として素晴らしいものができる。できる範囲でお願いできればと思う。</p> <p>本題に入るが、1本にまとめること自体は、問題ないと思う。</p> <p>ただ、まとめた場合に立ち上げの部分で、今までは自己資金が0でも問題はなかった。立ち上げ時に自己資金はある程度あると思うが、その範囲内で、補助率を3分の2にした時に、事業として成り立つのかどうか。もし例外を作ることができるのであれば、それを検討する。ただ例外を作るのであれば、そちらに偏ってしまうことも懸念されるので、基準を明確にする必要がある。書類を受領する時に、指導という範囲内でその部分がクリアできるのであれば、条文の中に書き込まなくても、受付の段階で取捨選択してもらえばいいのではないか。</p> <p>補助金の金額が20万円という部分については、他の委員の意見も聞いてみたい。</p> <p>この委員会で審査していると思うが、審査している時間がかかなり制約されていると思う。1人1問で2～3人で終わってしまう。それであれば事前に説明などを設けることで、納得しえない部分を委員の代表が質問するようにすれば、ある程度審査もスムーズにいく</p>

	<p>のではないかと思うので、検討いただければ。</p>
<p>会長</p>	<p>審査にかかる部分については、次回の議題とさせていただきます。</p>
<p>事務局</p>	<p>各市の予算、補助金の実績につきましては、可能な限りお調べをして、委員の皆様にはお知らせさせていただく。</p> <p>また、事前に審査ができないのかという意見については、団体から申請があがってきた段階で、内容が不足している部分や、もっとこうしたらいいであるとか、疑問が生じる場合もある。実際に今年度の申請団体にも、疑問が生じた部分についてはお問い合わせをし、内容の確認や修正などをお願いしている。</p> <p>また、申請をあげるに当たっては、まちづくりコーディネーターが支援という形でお手伝いもさせていただいている。</p> <p>申請書に書かれている内容にプラスアルファで説明をされる場合もあるので、その場合は補助金の審査に入る前に、事前に報告をさせていただきます。</p>
<p>会長</p>	<p>意見であった例外の部分については、運用としてできないか検討したらどうか。</p> <p>他に意見はありますか。</p>
<p>B 委員</p>	<p>交付要綱に書いてある内容について、申請者は理解できているのか。もう少し簡単にできるのではないか。</p> <p>補助対象経費などの部分も、もう少し分かりやすく書けるのではないか。</p> <p>自身関わっている自主防災組織などの補助金については、分かりやすく書かれており、理解しながら申請している。</p> <p>そのようにこちらもできないのか。</p> <p>申請者は今まで何かを感じることはなかったのか。</p>
<p>事務局</p>	<p>交付要綱につきましては、各交付要綱に応じて、補助の出し方が異なる。その上で、交付要綱については細かく記載をしている。</p> <p>申請団体については、それぞれ説明させていただいているので、御理解していただいているものと認識している。</p>
<p>会長</p>	<p>交付要綱は公金の扱いを示すものなので、役所の様式に従って定</p>

<p>A 委員</p>	<p>めていなければいけないと思う。</p> <p>募集要項であれば、もう少し平易な記載も許されると思うが、まちづくりコーディネーターからの支援やアドバイスも活用しながら団体には理解をしてもらえればいいと思う。</p> <p>交付要綱は、広く市民に知らせなきゃいけないものであるが、告示という形であり、難解な文書になっている。</p> <p>B 委員の意見も理解できる。</p> <p>自身も申請に関わったことがあるが、「申請しませんか？」という最初のアプローチの部分が少し弱いと感じる。申請した立場から意見を言うと、書く書類については若干面倒なところもあるが、教えてもらいながら書けば、納得しながら進められる。</p> <p>この要綱だけを見て、この書類を出さなければいけないとなってしまうと、申請を止めようという考えになってしまう。</p> <p>だから、何か始めたい人や、何かやりたいと思っている人には、サポートをするので、補助金を活用してくださいというようなスタンスは大事であると思うので、工夫してやってもらえれば。</p>
<p>C 委員</p>	<p>説明しながらやってもらえるなら、心強いと思う。</p>
<p>会長</p>	<p>コーディネーターがそういった役割を担えることは素晴らしい。</p>
<p>A 委員</p>	<p>色々な相談ができる。</p>
<p>B 委員</p>	<p>体験しないと駄目で、体験することで色々分かる。</p>
<p>D 委員</p>	<p>今回提示いただいた改正案で、補助対象経費の3分の2が示されたが、現行の立ち上げの部分のキックオフ部門は、10分の10であり、限度額の全額が補助金であった。そういった部分についても見直すのであれば、他の自治体のように10分の9とか、そういう形で少し緩いところを設けるということもあっていいのかなとは思っている。3分の2という部分で、立ち上げの部分の団体の手が上がらなくなるのではという心配がある。</p>
<p>会長</p>	<p>D 委員から具体的な提案があったが、他に意見はありますか。</p>

A 委員	<p>自身もその部分については危惧している。</p> <p>いただいた資料を見ても、立ち上げ部分を作っている自治体が一定数ある。他の市町村がどういった経緯でその部分を設けていて、どのくらい利用されているのか、もう少し見えてこないと議論が難しいのではないかと。</p> <p>富里市は先進的にやっていると思うので、他の自治体もいずれはこの議論にぶつかると思う。</p> <p>他の自治体の状況も含めて考えたほうがいいのではないかと。</p>
事務局	<p>立ち上げの部分にかかる補助割合などについては、他の自治体の実績なども踏まえつつ、再度検討させていただければと思う。</p>
会長	<p>他に意見はありますか。</p> <p>ーその他意見、質問なしー</p>
会長	<p>(2) その他</p> <p>議題(2)その他について、委員の皆様から何かございますか。御発言される場合は、挙手願います。</p>
D 委員	<p>審査のやり方については、次回以降に検討するというところでよろしいかと。</p>
事務局	<p>次回検討する。</p>
会長	<p>今回の会議に参加して、感じた意見などあれば。</p>
E 委員	<p>皆さんの意見と同様で、立ち上げの部分が10分の10から3分の2になった時に、自己資金はどうするのかという心配な部分がある。なので、立ち上げの部分に関しては、少し配慮があるといいと思う。</p> <p>他の自治体では、印象のある名称を付けているところもあり、そういう部分もいいなと思った。</p>
C 委員	<p>的確な意見は出ないが、3年ごとに改正、見直ししていくことは凄くいいことだと思う。</p>

F 委員	<p>最初は3部門を一つにすることは、シンプルになって分かりやすいなと思ったが、皆さんの意見を聞いて、何かを始めようとした時に、始めやすいものを残しておいた方がいいという考えや見方もできるのかなと思った。</p> <p>個人的には、今ある部門の名称が特徴的でカッコいいと感じている。</p> <p>自身が委員になった時から、3部門で構成されていて、全体予算が決まっている。以前別の機会で伺った時に、サポートセンターに登録されている団体が85団体あった。その中で制度を活用しているところ、していないところあると思うが、できるだけ制度を使って、自身の活動をPRしながら、会員を増やしたり、活動を充実させたりする良いきっかけになれば。</p> <p>沢山活用して欲しいと思う反面、限られた予算の中で考えなければいけない。</p> <p>キックオフ部門の5万円は少ないかなと思っていた部分もあったが、今回1本に統一することで、活用はしやすいと考えるが、補助率の部分で、立ち上げ部分については少し便宜を計ってもらったほうが活用しやすくなるのでは。</p> <p>現行の制度の良い部分をうまく継承しながら、できるだけ敷居も低くして、沢山の応募に繋がればいい。</p>
会長	<p>私も委員に携わり10年になるが、富里市は何かやりたいという市民の方々を応援しよう、団体の自由な活動を尊重しようということでやってきている。その成果の一つとして、85団体くらいになってきている。</p> <p>議論の中で出ている意見もあるが、立ち上げ時まとまった金額が出せないといったところもあると思うが、「限度とする」となっているので、そこを理解していただいて、コーディネーターに相談をしながら進めて、応援してもらえたら頑張ってみようという市民の活力をうまく活かしてもらえれば。</p> <p>印西市の部分も資料にあったが、印西市については書類も難しく審査についても厳しく、膨大な資料がある。</p> <p>その点、富里市は一生懸命やってる人は応援してあげようというスタンスでやっていて、様式も難しいという意見もあったが、税金を使うことなので、書類はやはりきっちり整っていないといけない。</p>

G 委員	<p>現在サポートセンターの登録団体が85団体あるということで、その中で、どれくらいの団体がこの制度を活用しているのか気になった。</p> <p>市民の活力をいかに活かしていくかというところでは、85団体の方々がまんべんなく使えるチャンスがあるといい。</p> <p>そのチャンスというのは動機付けも含めて。</p>
H 委員	<p>委員の皆さんの意見を聞いたが、色々な予算がある上での話。</p> <p>立ち上げ時の補助を多くした方が動きやすいんじゃないかという意見があったが、私は逆に、補助金をもらって始めた活動が、補助金が切れた時に、その活動が継続してできるのかという考えがある。</p> <p>やるとなると、継続してやるということが一番の目的であると思うので、難しいとは思いますが、その辺のバランスをどう取るのが大事ではないか。</p> <p>ーその他意見、質問なしー</p>
会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>他にないようであれば、これで、議題が終了いたしましたので、進行を事務局へお返しいたします。</p>
	<p>次第4 その他</p> <p>(1) 実施事業について</p> <p>【まちづくりサポーター養成講座事業報告】</p> <p>【富里市職員協働のまちづくり研修事業報告】</p> <p>【(仮称) とみちゃん秋まつりについて】</p>
事務局	<p>ー以上を事務局より説明ー</p>
事務局	<p>それでは、事務局からの説明について、質疑などございましたら、お願いします。</p> <p>ーその他意見、質問なしー</p> <p>(2) とみさと市民活動サポートセンターについて</p> <p>【とみさと市民活動サポートセンターの利用状況について (報告)】</p>

事務局	<p>－実績表により説明－</p> <p>【相談・問い合わせ対応記録について（報告）】</p>
事務局	<p>－件数報告－</p>
事務局	<p>それでは、事務局からの説明について質疑などございましたら、 お願いします。</p>
	<p>－その他意見、質問なし－</p>
事務局	<p>(3) その他 委員の皆様から何かございますでしょうか。</p> <p>【10月29日富里中央公園で開催予定 観光協会主催イベント についてのお知らせ】</p>
F 委員	<p>－事業の趣旨、イベント内容についての説明－</p>
F 委員	<p>－イベント内で市民活動団体の PR ブースとボランティア運営ス タッフの募集についての説明－</p>
会長	<p>こういった催しは、メルマガなど、こういった周知ができるのか。</p>
F 委員	<p>子ども達には、教育委員会を通じて、児童に配布してもらう。施 設の場合は、手持ちしたりもする。あとは SNS を活用する。 市民向けの部分では、市の広報紙に間に合えば掲載する予定であ るが、サポートセンターの SNS やホームページなど、御協力いた だける範囲の中で協力をいただき、周知を考えている。 開催にかかる部分については、今後の新型コロナウイルスの感染 状況次第である。</p>
事務局	<p>周知という部分では、依頼という形でいただければ、協力できる 部分については協力をする。正式に決まった際には、御連絡をいた だければ。</p>

A 委員	<p>参加して欲しい市民活動団体はどんな団体か。</p> <p>大きなパターンとしては、芸能関係で見せるほうの分野と、活動を知ってもらいたいという分野と別れると思うが、どちらに重点を置くのか。</p>
F 委員	<p>イベントの趣旨が、富里の魅力を発掘、発信したいという部分なので、そういったことを発信できる団体がいい。</p> <p>PR ブースについては、とにかく発信に力を入れていただければ。</p>
C 委員	<p>展示はできるのか。</p>
F 委員	<p>テントの中で割り当てた部分で、展示物があれば展示してもらい、その他があれば自由にスペースを使ってもらえれば。</p> <p>参加型のイベントとして捉えてもらい、活動の PR をしてもらえれば。</p>
事務局	<p>他に意見はありますか。</p>
B 委員	<p>交付要綱の中で、地区住民の交流会その他の親睦事業を除外するというものがあるが、この文面はどういうことを表しているのか。</p>
事務局	<p>交付要綱の第3条第2項第2号の部分を御覧ください。</p> <p>これは地域住民が親睦を深めるためだけに集まるものに関しては除外しますといったもの。</p> <p>ここでは目的が重要であって、子ども達や高齢者のための居場所づくりをするためのものであれば、対象となってくる。</p> <p>しっかりとした核となる目的があれば、問題ない。</p>
B 委員	<p>他の自治体を見ても、ここの部分については記載があるが、表現の仕方がそれぞれ異なる。</p> <p>それともう一つ、審査にかかる採点票の中の公益性の部分で、「地域住民の福祉の増進に寄与する事業であるか」とあるが、これは生活が良くなるとかみんなが幸せになれるとか、そういう解釈でいいのか。そういう視点で今まで採点をしていた。</p>
事務局	<p>委員の意見のとおり、地域の方々がこの事業によって、より住みやすくなるようになるかどうかだと考える。</p>

B 委員	もう1点、意見の取りまとめにもあったが、審査会の前に事前に話し合うというものはいいと思うが、補助金の申請書が上がってきた段階で、市民活動推進課では中身を見ているのか。
事務局	申請書については全て目を通している。 その中で、書き方や表現の仕方、積算など、コーディネーターを含めて確認し、不備があれば団体にレクチャーをさせていただいている。
B 委員	前回の申請団体の中の書類に、写真の添付がないものがあったが。写真の添付が必須ではなかったか。
事務局	現行では部門によって求めている書類が異なるため、前回出された申請書については問題ない。 審査項目についてもそれぞれの部門で異なるため、そういったわかりづらい部分を見直すため、今回1本化の提案をさせていただいた。
G 委員	採点票の審査項目については、申請団体にも公表しているか。 そうすれば団体もその部分を意識できるのではないか。
事務局	それについても、募集要項で明記している。  ーその他意見、質問なしー  ー事務局より次回開催日の説明ー
	(閉会)